

1 日 時 平成29年 10月 26日 (木) 第3時間目

2 学 級 3年 3組

3 題 材 (単元)

4 本時の授業

(1) 目標

相似な三角形を見つけ図形の性質を調べることができる

(2) 流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援 (◇) と見取りの姿 (◎)
<p>① 本時の課題と流れを確認する。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 図形の中に相似な三角形を見つけ、二等辺三角形の辺の比を求める。 </div>	
<p>② 基礎の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いくつかの三角形の中から相似条件を使って相似な三角形を見つける。 <p>③ ジャンプの課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二等辺三角形の辺の比を相似な三角形の性質を使って求める。 <p>④ まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相似な三角形があれば、対応する辺の比についての式がつくれ、図形の性質を見つけることができる。 	<p>◎ 三角形の相似条件を理解していない生徒がいないかどうかを見取る。</p> <p>◇ 相似条件を理解していない生徒がおればヒントカードを渡し、支援する。</p> <p>◇ 三角形どうしの位置を同じにして考えさせる。</p> <p>◇ 机間巡視し、相似な三角形はどれなのか。二等辺三角形の底辺と等辺の長さの比を文字で表すことのよさなどをヒントとしてあたえていく。</p>

(3) 「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

・いくつかの三角形の中から相似な三角形を見つける作業は、形が同じ三角形どうしを直感で見つけ、相似条件が成り立つかどうかで確認することである。この思考過程で学びあいができる。